

小学部保護者アンケート まとめ <回収 11 家庭>

	質問項目 ※該当する所に○をして下さい	そう思う	どちらかといえば、そう思う	どちらかといえば、そう思わない	そう思わない
1	個別の指導計画は、お子さんのよさや特徴をつかみ、支援に生きる内容でしたか。	9	2		
2	職員は、「くん、さん」をつけた声かけを徹底し、お子さんを大事にした、温かな支援ができていましたか。	10	1		
3	小学部の教育の内容(個別学習)は、お子さんの力を「伸ばす」「拡げる」「つなげる」「使う」ことにつながっていましたか。	10	1		
4	職員は、活動の様子やお子さんの様子についてわかりやすく伝えていたと思いますか。	8	3		
5	職員は、地域や関係機関とのつながりを大切にし、お子さんの将来を切り開く取り組みができていましたか。	6 未記入1	4		
<p>本校へのご意見・要望等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どものためにいつも精一杯の支援をいただき本当に感謝しております。 ・先生と子どもたちのかかわり、支援、そして子どもたち同士のかかわりをとても大事にしていることが本当にありがたいです。 ・今後もよろしくお願いします。 ・今年は地域と学校との交流が多くてよい経験になったのではと思います。 ・4月からお世話になり(〇〇:名前)の日々の成長を感じております。就学前より色々ご心配いただき相談にのっていただけたのは、本当に感謝しております。小学部の先生たちを見て思うのは一緒に喜び楽しそうに子どもたちと過ごして下さってとてもよい雰囲気とても安心しております。残念に思っているのは交流が地元校となかなかできず机が用意されているのに一度も教室へ行き座ったことがないとの事です。私たち両親も交流というのを強く希望しております。やはり低学年のうちに多くの関わりを持って欲しいと思います。 ・今のままで十分です。子どもにあった個別学習をやっているのだからこれからもよろしくお願いします。 ・いつもお世話になっております。日々の先生方のご苦勞が身にしみています。感謝しています。これ以上がんばってくださいなんて言いづらいのですが・・・無理のない程度にやっていただけたらと思います。個々の特技・得意なことを見つけて伸ばして形にできれば子どもたちの自信につながったり誰にも負けない強みになったり将来余暇や職業につながると思います。まだ一人一人の得意なことがわからなくて残念ですが、見つけて経験して磨きかけられるような指導を学校でしていただけるとありがたいと思います。ご迷惑をおかけしていますが、これからもよろしくお願いします。 ・小さな質問から大きな悩みまで丁寧に答えていただける環境にとっても助かっています。(名前)が学校から帰ってきて学校での出来事や歌をととてもかわいらしい顔で見せてくれます。家でも落ち着いてTVを観たり本を読んだりゲームをしたりと一日一日過ごせるようになっていきます。これから(名前)にできる遊びや手伝いが増えて言葉もどもらず落ち着いて話せる事ができたらいいなと願望ばかりが増加する母です。言葉より手話の方が通じやすい時があります。手話を覚えたいです。 ・担任の先生が1年でかわってしまうのが残念です。訓練的なことを取り入れていただき学校を休んで療育に通わずすんでいます。その子どもに応じた内容をいつも考えてくださり大変ありがたいと思っています。子どもが安心して通える(楽しみにしている)=指導が素晴らしいだと思います。 					

中学部保護者アンケート まとめ <回収 5 家庭>

質問項目 ※該当する所に○をして下さい	そう思う	どちらかといえば、そう思う	どちらかといえば、そう思わない	そう思わない
1 個別の指導計画は、お子さんのよさや特徴をつかみ、支援に生きる内容でしたか。	4	1		
2 職員は、「くん、さん」をつけた声かけを徹底し、お子さんを大事にした、温かな支援ができていましたか。	5			
3 中学部の教育の内容は、お子さんの力を「伸ばす」「広げる」「つなげる」「使う」ことにつながっていましたか。	4	1		
4 職員は、活動の様子やお子さんの様子についてわかりやすく伝えていたと思いますか。	5			
5 職員は、地域や関係機関とのつながりを大切にし、お子さんの将来を切り開く取り組みができていましたか。	3	2		

本校へのご意見・要望等

- ・一人一人の個性をしっかり見極めて指導してくださりとて素晴らしいと思いました。連絡帳にこと細かくその日あったことなど書いてくれるので学校での様子がよくわかりありがたいです。
- ・養護学校の中ではのびのびと意思表示できている様に見える我が子ですが、外に出てからの人との接し方が必要です。人見知りしてなかなか思うように動けないのと感じます。子ども病院の先生にも言われたのですが、無防備になっているので注意が必要と言われました。私たちが気をつけて見ていきたいです。
- ・個別学習では足首の硬さがすすまないように配慮していただおかげで進まずに安定して感謝しています。また、個別学習でいろいろとできることが増えてきて家では気づかないこともあるので様子を見させていただいて成長を感じることが出来ます。ありがとうございます。
- ・今年は作業所の見学や実際に中へ入っての体験などを力を入れていただきありがとうございます。親子ともよい勉強となりました。来年度もそのような機会を増やしてほしいと思います。
- ・子どもに一人でできることを増やして欲しくて親が本来やるべき事を学校にばかり頼ってしまう（日常生活の細かい所まで）のですが、心苦しい点もありますが、先生方の指導はやっぱり専門的などころがあり心強く思います。本年度もよろしく願います。
- ・連絡帳にその日に行った活動の様子、持ち物の確認など書いていただいとて助かります。また願います。

高等部保護者アンケート まとめ <回収 1 2 家庭>

質問項目 ※該当する所に○をして下さい	そう思う	どちらかといえば、そう思う	どちらかといえば、そう思わない	そう思わない
1 個別の指導計画は、お子さんのよさや特徴をつかみ、支援に生きる内容でしたか。	6	5 (いただ いていな い)		
2 職員は、「くん、さん」をつけた声かけを徹底し、お子さんを大事にした、温かな支援ができていましたか。	7	4	1	
3 高等部の教育の内容は、お子さんの力を「伸ばす」「広げる」「つなげる」「使う」ことにつながってしまし	5	6	1	

	たか。				
4	職員は、活動の様子やお子さんの様子についてわかりやすく伝えていたと思いますか。	8	4		
5	職員は、地域や関係機関とのつながりを大切にし、お子さんの将来を切り開く取り組みができていましたか。	7	4	1	
本校へのご意見・要望等 ・それぞれ作業を拝見しましたが、どの作業班の生徒さんも自分の仕事を集中し手際よくしかも丁寧に作品を作っていてすばらしかったです。クラスのまとまりがよく思いやりのできる生徒さんが見られてうれしい気持ちになりました。先生方の熱心さが伝わってきてありがたく感謝しました。とても明るく元気にご挨拶をしてくださる先生方が多い中で少数の方が顔をそむけたり下を向いてそそくさと走り去るのはまったく不愉快をおぼえます。 ・いつもお世話になります。親ではなかなかできません。よろしくお願いします。 ・就職に向けて実習について関連機関と連携をとっていただき充実した実習ができていることに感謝しております。					

< 考察 >

○小中学部において、どの項目においても、「そう思う」「またはどちらかといえばそう思う」に○があり、100%に近い状態でここまでの学習活動等について「認めていただいた」と考えられる。

○高等部においては、3項目について「どちらかといえばそう思わない」という方がお一人いたが、他はすべて、「そう思う」「またはどちらかといえばそう思う」に○がある。小、中とほぼ同じ評価と考えてよいと思う。ただ、ご意見を真摯に受け止め、個々の育ちをめざし、高校生という発達段階にも考慮し、家庭との連携をきちんと図りながら教育活動に取り組んでいく必要がある。回収率の低さが気になる。働きかけても出していないのか、だとすればどうしていいのか、方法に問題はないのか等考えていきたい。

○個々の子どもの育ちから、今年度の重点「個の力を伸ばす・拡げる・つなげる・使う」に関わる職員の努力を認めていただいたと考えられる。その基となったもの（個のとらえ方、教材開発、教材作り、職員同士の連携等）を十分検証し、それらを基盤に来年度の方向を検討していく必要がある。

職員アンケート結果（25）

	質問項目 ※該当する所に○をして下さい	そう思う	どちらかといえば、そう思う	どちらかといえば、そう思わない	そう思わない
1	個別の指導計画は、担任する子どものよさや特徴をつかみ、支援に生きる内容でしたか。	7	16	2	
2	「くん、さん」をつけた声がけを徹底し、子どもたちを大事にした、温かな支援ができていましたか。	13	11	1	
3	各部、寄宿舎の教育の内容（個別学習）は、子どもたちの力を「伸ばす」「拡げる」「つなげる」「使う」ことにつながっていましたか。	10	14	1	
4	活動の様子や子どもたちの様子についてわかりやすく伝えていたと思いますか。	9	15	1	
5	地域や関係機関とのつながりを大切にし、子どもたちの将来を切り開く取り組みができていましたか。	13	9	3	

学校運営及び、部運営等へのご意見・要望等

- ・毎日のことに追われなかなか振り返ることができません。もっと生徒一人一人とゆっくり話したり生徒の好きなことを一緒にしたりする時間があったらいいなと思う毎日です。高等部は卒業という時間の限りが目の前にあり焦りもあります。今していることが生徒の為になっているのか不安な時もあります。
- ・個別の指導計画について部内で共有し見直すことで有効に使えたように思います。学校便りで学校全体の様子を広く伝えていただけたことはありがたいと思います。各部通信の全校配布は各部の様子を伝える手段となりそれぞれの部を知ってもらえる上でよいことだと思います。
- ・進路の関係で特に学級や部の先生方にはご迷惑をおかけしつつもご理解をいただいて外へ出させていただいています。ありがたいと思います。
- ・校長先生や滝坂先生が「子どもたちは何れは地域に根を降ろして生きていく。教師が木曾という地を知らねば」と言われていました。地域の方に教えていただく、一緒に物を作るなどもっとコラボする企画が増えるとよいのではと思います。
- ・将来の生活を見据えて各部が児童生徒の指導のみならず保護者に対しても何を伝えていくのかまた年齢によって T も P も同じ対応でなく年齢に見合った接し方も考えて行くべきだと思う。小中高のつながりをさらに深めて行きたい。
- ・他部の様子がなかなかわからず自分自身の反省点です。キャリア教育という視点でも小中の先生方は高等部の様子をする必要があると思うしまた高の先生方も小中の様子を知る必要があると思う。職員の部間交流はいかがでしょうか。
- ・部を超えてすべての職員ですべての子どもたちを見ていくあたたかい雰囲気のある学校になるといいなと思います。
- ・学校全体で共有しなければならないこと多いように感じるのですが……。他の学校に行かせていただく機会が多いが校内の環境は清潔感、わかりやすさはよいと感じます。
- ・「運営」ということに関しては行事や日課などの推進だけでなく専門性の向上や授業作りなどについて視点を広げていけるようなアプローチが今後必要であると思います。
- ・児童に必要な対応をする中で仕事、CT の割り振りを敵にいただき本当にありがたく思っています。個人として私自身が迷惑をかけることばかりですが、その都度相談し合い子ども達の成長のために支援を行えているように感じています。
- ・悪ふざけや追いかけごっこをして遊んでいる時つい呼び捨てということがあった。気をつけたいと思います。
- ・小中高のつながり（一人の子どもの）を考えていくことが大切と感じている。子どもや保護者に伝えるべき事柄は将来をイメージして責任持って伝えて行く必要があると思う。

考察

○質問項目について

- ・どの項目もそう思う、どちらかといえばそう思うという評価が大半を占め、一定以上の評価を得られていると思う。児童生徒への温かな支援や地域や関係機関とのつながりという点はおおむね良かった。さらに個別の支援計画を見直しもっと生かしていくことや、個別学習の充実、保護者への伝え方などを工夫していきたい。

○ご意見

- ・子どもと向き合う時間の確保、小中高の連携をさらに深めよさに学びあう、授業作りに視点をあてた研修などのご意見をいただいた。来年度に向けて改善すべきところは取り入れていきたい。